

場内外ニ横溢スルノ状況ヲ呈シレ會同者約貳百名
(職工ト認ムル者約四十名ニシテ他ハ全部其附近ノ住民ナリ)
ヲ數、矢野、開會ノ辭ニ次々六名ノ辯士ハ數回登壇
壇大要別紙ノ如キ演說ヲ爲シタルハ一服ニ感動ヲ共ニ覺
模稜ナク且ツ余中退散スル者續出スル等ノ氣勢揚
ラサルコト夥シク最後、矢野準一、漫聲ニテ勞働者
萬歳ヲ三唱シ今午後十時十分無事散會シタリ

今回大電ノ所置ハ職工ノ要求ヲ容レナイノミナラス横暴
ニ及ビ等職工ヲ解雇シタ國ト國トノ戦争ヲ誘引テ結果
カ著カナイカラ實力ニ訴ヘ又今回ノ勞働争議ニ口テハ交
渉ハ纏マラナイカラ遂ニ實力ニ訴ヘルコトニナルテアル遣
ルナラ最モ勇敢ニ猛然ト遣ルヘシタ云々

印刷ニ担当 桑原鍊太郎

榊原春太郎

吾々今回ノ大電ニ對スル要求條件ハ最モ正義ニ適ツタ正
當ナ要求テ正ト信スルカ故ニ之ヲ拒メハ正々堂々ト戦陣ヲ張
ツテ奮闘スル積リテアル若シ今日ノ如ク諸方面カラ迫
害ヲ加ヘ阻止セムトスルナレハ今後ハ吾々ハ如何ナル行動ニ
出ツカニ知レナイ云々

秋原誠

今回ノ大電勞働争議ハ第一回交渉委員カ虚偽ノ報告
ヲ爲シタル爲一般職工憤慨シテ再要求ヲ爲サントシテ